様式 1∉

※記入しないでください。↩

	第四日日号4		÷.		_	₽	围	4		技能習得资金(月額)	Ü
受口	*p□□□□=≠	選定		字校	在学		釜		支給		円
付	·笙□·目□·曰₄	可否		学年	する		藝		額	支度资金∉	
£	-年□-月□-日←	Ť.		Ĺ	Ĺ		휇		ъ		円

特別獎学金(□新規・・継続□) 申請書←

《太枠内を記入してく	ださい。	ų
------------	------	---

28.7A(12)	内を記入してくだる	5U% #									
奨学	ふりがな+ + 氏□□名+ 生年月日+		机巾	晃□ —	ちろう4 郎↓ 月□3日生)4	卒業学校: (令和 8年 入学予定者の	名 4月 ·				
金の支	住□□所⇔	₹ 061 -	〒 081 − 0051 ← 電 (自宅) ← で 011 − XXX − XXXX ← で (保護者の携帯番号・・・ 何の + で 090 − XXXX − XXXX・・ で (保護者の規帯番号・・・ 何の + で 090 − XXXX − XXXX・・ 090 − XXXX − XXXX・ 090 − XXXX − X								
を受け	入学希望校又 在学学校・学 (令和8年4月時	年↩	北海道		△高等学校	□□電気科 定時制・・・〕 ※いずれ	_ 画信制]] +	国公立・∈ 私立の別 ∈ ※いずれかこ○∈	国公立↔ ・ ↔ 私立 ↔	
3	奨学金の支給 を受ける期間		令和□8年□4月□から□令和□9年□3月□まで₽								
生徒	修学期間∉		令和□8年□4月□から□令和11年□3月□まで↩								
£	希 望 す る 奨学金の種類 ※該当するもの	∮			(毎月の奨学金 (入学時 1 回の						
	£000	名₽	統柄⇔	年齢₽	職□□□業↔ (空欄不可)↩	収入有無¢ (アルメイト給) ¢	※ 上 讀	建	住□□所∉ 徒の住所と異なる		
世帯	1□札幌□一	郎↩	本人包	15 ←	中・高校生←	有・無	4				
咸	2口札幌口太	郎↩	父↩	45 ←	会社員↩	(看) 無↓	函館市	ħΟ	O町△番×号コー:	ポロ101 号4	
(生徒本人を含む	3□札幌□夏	7 .0	∄←	42 ₽	自営業↩	€ 無4	₽				
本 人 を	4□札幌□次	ÉB⊖	弟↩	10 ←	小学生€	有・無子	₽				
含 む	5□札幌□冬	美₽	祖母・	70 ₽	無職↩	(有)無↵	÷				
1.	64		₽	7	₽	4	4				
	7 ₽		₽	47	4	43	43				

(裏面に続く) 🥡

様式1 記入例(表面)

※ シャープペンシル、消せるボールペンは使用しないでください。

保護者が携帯電話を所有していない場合には、日中に連絡の取れる電話番号 を記入してください。

令和8年4月時点で在学する予定の学校名及び学年を記入してください。 入学希望校が複数ある場合は、特別奨学金の対象となる希望校の中で、 最も希望順位の高い学校を記入してください。

入学(予定)又は在学する学校の入学から卒業までの期間を記入してください。

特別奨学金の支給を受けようとする生徒本人及び生徒と同居している方 (住民票上、別世帯の方を含む。)のほか、

別居している方で生徒と生計を一にする方を含めた全員を記入してください。 ※ この欄に記載した全員が、住民票の提出や、収入状況調書記載の対象と なります。

◆生計を一にする方とは

同居している方のほか、別居している方であって、余暇には生活を共にして いる方や、常に生活費、学資金及び療養費等の送金を行っている方です。 例:単身赴任をしている父、寮で生活している高校生等

年齢については、12月16日(申込締切日)時点での年齢を記入してください。

世帯の経済状況

父は、○○会社に勤務しているが、会社の経営状況の悪化により、給与が年々減っている。 収入不足を補うため、母が自営業により収入を得ているが、毎月の生活を送るのがやっとであり、高校の 学費などを捻出するのが難しい。

在学中に習得したい資格・技能

高等学校の電気科に進学し、電気工事士や電気主任技術者の資格を取得したい。

在学中に習得する資格・技能を卒業後とのように活用したいか

在学中に習得する資格を活かして、電力会社や電機メーカーで働くことで、家計を助けたい。

札幌市奨学金(札幌市教育委員会所管)の申請

なし)・ あり

緩いずれかに口

札幌市特別奨学金支給条例第4条の規定により、上記のとおり申請します。

令和 〇年 〇月 〇日

(宛先) 札幌市長

申請者

 生徒氏名
 札幌 一郎

 保護者氏名
 札幌 頁子

※記入し ないでください。

達	
窪 由	

様式1 記入例(裏面)

※ シャープペンシル、消せるボールペンは使用しないでください。

(世帯の経済状況)

世帯の収入や支出の状況等を記入してください。

(在学中に習得したい資格・技能)

技能習得の計画や資格の取得予定等を記入してください。

高等学校の総合学科の場合は、技能習得のために履修する予定の科目等についても記入してください。

(在学中に習得する資格・技能を卒業後どのように活用したいか) 卒業後の希望進路や就業を目指す職種等を記入してください。

札幌市奨学金の申請状況は、特別奨学金の選定に影響しませんが、双方の奨学生に選定された場合、どちらか一方を選択して受給していただきます。(詳しくは募集要項を御覧ください。)

生徒及び<mark>保護者(父・母どちらか)</mark>の署名が必要です。 記入内容を訂正するときは、二重線で訂正してください。

児童養護施設等に入所されている場合、保護者欄には「施設長 〇〇〇〇」のよう に肩書を記入してください